



**サビ落とし
不要**

特殊 サビドメ剤配合

**油性
高耐久**

速乾タイプ



この容器は、うすめ液を加えてかきまぜられるよう、多少大きめにつくってあります。中身の塗料は正確な量目はいりません。
●容器に表示してある色とツヤ、および容器の中の塗料の色は、乾いてからの塗料の色と多少異なる場合があります。

塗りにくいときは
**ペイント
うすめ液**
(10%以内)
をうすめて下さい。

無鉛塗料
鉛・クロム化合物は
使用していません。

注意書きをよく読んで
から使用して下さい。

**サビの上から
そのまま塗れる**

鉄部用

●屋内外の鉄部・鉄製品

ガルバリウム鋼板

トタンべい

アルミ建材

ステンレス製品

にも塗れる！

※ボロボロと取れるようなサビは取り除く必要があります。

**ツヤあり
1回塗り**

ツヤ消し色は落ち着いたツヤ消しに仕上がります。

標準塗り面積 (1回塗り)
25~36㎡
(タタミ15~21枚分)

乾燥時間
夏期 / 1.5~2時間
冬期 / 5~6時間

塗り重ね時間の目安
夏期 / 4時間以上
冬期 / 8時間以上

3L

商品名	油性高耐久鉄部用
品名	合成樹脂塗料
成分	合成樹脂(シリコンアクリル樹脂)、顔料、サビドメ剤、有機溶剤
特長	●サビの上から直接塗れる、サビドメ兼用の高耐久鉄部用塗料です。 ●1回塗りで仕上がりますので作業性が抜群です。 ●特殊強力サビドメ剤がサビの進行を抑え、長期間鉄部をサビから保護します。 ●シリコンアクリル樹脂の採用で耐候性に優れます。 ●密着力が強く、ガルバリウム鋼板やアルミ、ステンレスなどにも塗装できます。

●サビの上から直接塗れる、サビドメ兼用の高耐久鉄部用塗料です。
●1回塗りで仕上がりますので作業性が抜群です。
●特殊強力サビドメ剤がサビの進行を抑え、長期間鉄部をサビから保護します。
●シリコンアクリル樹脂の採用で耐候性に優れます。
●密着力が強く、ガルバリウム鋼板やアルミ、ステンレスなどにも塗装できます。

用途
扉、フェンス、シャッター、パイプ、機械器具、農機具など屋内外の鉄部、鉄製品。
ガルバリウム鋼板のサイディング、トタンべい、アルミ建材、ステンレス製品。
(食器などの直接食品などが触れるような箇所や、常時水につかるところ、車のマフラーなど耐熱性が必要なところ、自動車・バイクの補修、床面、テーブルの天面、常に衣服が接触するイス等には適しません)

塗装方法
① ●はがれかかった古い塗膜やボロボロと取れるようなサビは、皮スキ・ワイヤーブラシ・サンドペーパーなどを使用して充分に取り除きます。
●塗る面のゴミや汚れ・カビを取り、充分に乾かします。油分やワックスはペイントうすめ液で拭いてよく落とします。
② ●塗料がついては困るところは、あらかじめマスキングテープなどでおおいます。
③ ●フタに手をそえて、フタと容器の間にマイナストライバーなどを差し込んで開け、棒などで塗料を底から充分にかき混ぜて均一にします。
●うすめずにそのまま塗れるようにしてありますが、夏期など乾燥が速すぎて塗りにくいときは、ペイントうすめ液で少し(10%以内)うすめます。
④ ●あらかじめ自立たない部分で試し塗りをして、色、乾燥性、下地への影響、密着性などを確かめてから塗ります。
●コーナーや塗りにくいところは先にすじかいバケで塗ります。広い面積の部分はコテバケ・ローラーバケ・平バケなどを使うと、速く、楽に塗ることができます。
●塗り重ねる場合は、4時間(冬期は8時間)以上おいてから2回目を塗ります。
⑤ ●マスキングテープは、塗料が手につかなくなったらはがします。
※表記の乾燥時間は半硬化(指で軽くこすって跡が残らない状態)の時間です。

用具の手入れ方法
塗料が乾かないうちに、ペイントうすめ液がハケ洗い液で洗って下さい。ハケについている塗料を新聞紙などでしごき取ってから洗えば、うすめ液は少量ですみます。

保管上の注意
① 幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食したすらをしないように注意して下さい。
② 直射日光や火気のある場所、自動車内などの高温になるところ、容器がさびやすいところには置かないで下さい。
③ 残った塗料はしっかりとフタをしめて保管し、できるだけ早く使い切ってください。

取扱上の注意
1. 表示の用途以外には使用しないで下さい。
2. 火気のあるところでは塗らないで下さい。
3. 体調の悪いときやアレルギー・化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。
4. 取扱い中は必要に応じてマスクや保護メガネ、手袋(ポリ手袋など塗料が浸透しないもの)を使用して下さい。炎症を起こす恐れがありますので、皮膚に触れないようにして下さい。また、蒸気を吸い込んだり、目に入らないように注意して下さい。
5. 有機溶剤が含まれているので、塗装中・乾燥中ともに換気をよくして下さい。
6. 塗料が衣服につくと取れません。塗料がついても支障がない服装で作業して下さい。
7. 塗装は雨の降りそうな日や湿度の高い日は避け、天気の良い日に塗って下さい。
8. 結露する時期には午後3時までに塗り終えて下さい。
9. うすめすぎたり、うすく塗りすぎると、十分な効果が得られない場合があります。
10. 塗り面積・乾燥時間は、色・素材・塗り方・気象条件の違いにより多少異なります。
11. フッ素樹脂やシリコン樹脂、光触媒などを用いた特殊なサイディングや、コーキング材、シーリング材には密着しないことがあります。
12. 乾燥が不十分な状態で塗り重ねると、塗膜がシワ状に浮き上がることがあります。
13. 乾燥後、ペイントうすめ液や溶剤系クリーナーなどで塗膜部分を拭くと、溶解する場合があります。
14. 容器は塗料を使い切ってから捨てて下さい。
15. やむをえず塗料を捨てるときは、油性塗料用固化剤で固化するか、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。
16. 塗料が付着したウエスなどは放置せず、廃棄するまで水に浸しておいて下さい。
17. 塗料を移し替える場合は金属などの溶けない容器をご使用下さい。
18. 容器を落下させると、中身が漏れることがありますので取扱いに注意して下さい。

危険	   
●引火性あり ●皮膚刺激 ●アレルギー性皮膚反応のおそれ ●器の障害 ●呼吸器への刺激のおそれ ●吐気やめまいのおそれ ●水生生物に非常に強い毒性	
救急処置	●目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。 ●誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。 ●蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。 ●皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

非危険物(指定可燃物)/火気厳禁/合成樹脂エナメル塗料(A-052)
株式会社 ASAHI PEN 大阪市鶴見区鶴見4-1-12
http://www.asahipen.jp
お客様相談室 ☎06-6934-0300
日本製 00-1501